

別の理由がある場合は、指名
できることになっていきます。

【町長】 落札率が高いから、
受注調整があつたのではない
かという指摘ですが、そいう
実態は掴んでいません。

【再質問②】
下請け業者は、元請完工高
にカウントされず、地元業者
育成に反します。

【再答弁②・町長】
それぞれのクラスに分けて
入札しており、ランクの低い
業者の育成も十分考慮して入
札しています。

【再質問③】
1次下請けと2次下請の金

額差が大きいことをどう思い
ますか。

【再答弁③・町長】
元請の責任施工については、
必ずしも元請業者の施工実態
がなくても、問題はないと担
当課から聞いております。グ
ループ内下請企業の2次下請
は、見積もりをして安い業者
を選定したものと思います。

【再質問④】
主任技術者の雇用日は、19
年4月1日とされていますが、
健康保険被保険者証の交付日
は7月18日です。この方は、
前年の18年6月に退職してお
り、一時的なレンタルではあ
りませんか。

【再答弁④・町長】
主任技術者の問題について
は、健康保険の提出を求めて
雇用の実態があつたと判断し
ています。書類上のチェック
はしておりレンタルではない
と判断しています。

【再質問⑤】
2次下請けは、直行で1次
下請けにだすべきです。

【再答弁⑤・町長】
資料を見ますと、グループ

内下請け業者1社が2次下請
けに出していますが、材料を
支給し、施工だけの発注のよ
うです。

【再質問⑥】
Aランクの仕事がないから
Cランクの入札に参入させた
とのことですが、Cランクの
業者も仕事がないのは同じで
す。96・7%の高落札率は、
受注調整を感じさせるもので
す。

【再答弁⑥・町長】
指摘されている中身につい
ては、町としてなかなか知り
えない部分です。現状は資材
もかなり上がっており、90%
を超える落札価格が即受注調
整を疑わなければならぬいか
ということについては、多少
疑問が残ると思います。

【再質問⑦】
主任技術者は、工期の3カ
月前に雇用することが指導原
則です。届出を忘れたという
のは理由になりません。工事
終了後の退社日時を含めて、
調査してください。

【再答弁⑦・町長】
書類上の不手際は無いと思

いますが、指摘もありました
ので、この件については調査

確認をします。



総務財政

一、調査年月日

平成20年4月11日

二、調査項目・調査結果

①町総合計画について

平成20年度から22年度まで
の3ヶ年の「実施計画の概要」
について確認した。

②分掌事務の改正等について

行政組織条例の一部改正に
伴い、行政組織条例施行規則
と総合支所設置条例施行規則
も一部改正が行なわれ、本庁
及び瀬棚・大成総合支所の新
しい機構組織図により説明が
あり、各職員の分掌事務につ
いて調査した。

③平成18年度普通会計決算の
全国類似団体との財政比較分

委員会 レポート

析について

人口及び産業構造等により
全国の市町村を35グループに
分類した結果、当町と同じグ
ループに属する団体は55団体
あり、比較表により調査した。
④新地方公会計制度の導入に
ついて

国は平成23年度（平成22年
度決算）までに、決算におけ
る発生主義の活用及び複式簿
記の考え方の導入を図り、地
方公共団体単体及び関連団体
等も含む連結ベースで「財務
書類作成総務省方式改訂モデ
ル」により（1）貸借対照表、
（2）行政コスト計算表、（3）
資金収支計算書、（4）純資産
変動計算表を整備し公表する
ことを確認した。
⑤当面の財政事情について

全道議員研修

全道議会議員研修会が、7月1日、札幌市で行なわれました。せたな町議会からは14名が出席しました。

朝日新聞編集委員 坪井ゆづる氏は「分権改革と地方議会のこれから」、政治評論家 三宅久之氏は「混迷する政局と日本の進路」と題し、講演が行なわれました。



坪井ゆづる氏

坪井氏は、地方議会の現状をデータ解析しながら解説を加え、民意を忠実に反映させるような議会を目指すべきだと話されました。



三宅久之氏

三宅氏は、いわゆる「ねじれ国会」によって、政局が混迷を深めているなか、今後の政局展望、経済力の向上などについて話されました。

厚生文教

一、調査年月日

平成20年4月23日

二、調査項目・調査結果

道路特定財源の暫定税率等の期限切れにより、せたな町の歳入減（道試算）は、平成18年度ベースで9319万7000円と試算され、また、町道川沿線改良舗装工事に係る国庫補助金（地方道路臨時交付金）1440万円が影響を受けることを確認した。

①小学校小規模再編計画について

せたな町の小学校数は11校であるが、そのうち8校（長磯、平田内、馬場川、島歌、小倉山、玉川、太櫓、若松）が複式小規模学校であり、統合対象学校となっている。

②北海道瀬棚商業高等学校適正配置計画について

同校は、1間口（定数40人）で、平成20年度の入学生徒数は12人という現状である。また、檜山北高校は3間口（定数120人）となっているが、20年度の入学生徒数92人であ

り、同校と両立させていくと3間口の維持ができなくなり、共倒れのおそれが予想される。

③学校支援地域本部事業について

本事業は、平成20年度から3ヶ年の国の委託事業であり、当町は現在、検討中である。

④特別支援教育支援員について

特別支援教育支援員の配置にあたり、現在の取り組み状況や檜山管内の特別支援教育の推進計画について調査した。

⑤体育協会の統合状況について

町から示され確認した。

⑥後期高齢者医療制度の取組状況について

旧町ごとに設立されている体育協会の統合に向けての取組み状況について調査した。

⑦療養病床の再編に向けた支援措置について

平成18年6月に成立した国の医療制度改革の一つである療養病床の再編成について、その概要と医療機関の療養病床が円滑に老人保健施設等に転換するために講じられる支援措置について調査した。

⑧国保病院診療状況について

平成19年度と20年度4～5月分3区の医療機関における診療患者数、時間外救急患者数及び救急車での搬入患者数と19年度の委託診療（婦人科、循環器科、眼科、整形外科）実績を調査した。

産業建設

一、調査年月日

平成20年6月2日

二、調査項目・調査結果

①町有林（大成区）の管理状況について

議会の動き

◆ 5 月 ◆

- 1 日 支庁制度改革協議会（江差町）
第2回議会広報発行特別委員会
- 7 日 第5回意見書の取扱いに係る調査特別委員会
- 12 日 第1回北部桧山衛生センター組合議会臨時会
第3回議会広報発行特別委員会
- 15 日 せたな商工会通常総会（北檜山区）
- 16 日 高齢者大学入学式（瀬棚区）
- 18 日 第43回在札ふところ会定期総会（札幌市）19日まで
大成消防団春季総合訓練大会（大成区）
- 19 日 全国町村議会議長会議長研修会（東京都）21日まで
- 22 日 檜山総合開発期成会総会（江差町）
- 27 日 道南地区森林・林業・林産業活性化推進議員連盟連絡会現
地研修会（函館市）
- 28 日 議員協議会
- 29 日 北檜山観光振興公社定時株主総会（北檜山区）

◆ 6 月 ◆

- 2 日 第2回産業建設常任委員会
- 3 日 正副議長委員長会議
議員協議会
第3回厚生文教常任委員会
ハンフォード市訪問ウェルカムパーティー
- 5 日 北海道町村議会議長会第59回定期総会（札幌市）6日まで
- 9 日 支庁制度改革に係る抗議行動
- 16 日 第6回意見書の取扱いに係る調査特別委員会
第4回議会運営委員会
第9回新町建設計画等調査特別委員会
- 19 日 第2回定例会20日まで
- 22 日 大成区女性団体連絡協議会設立50周年記念祝賀会
- 25 日 網走管内大空町議会視察来町
- 26 日 檜山総合開発期成会懸案事項要望（札幌・函館市）27日
まで
- 29 日 檜山管内消防総合訓練大会（奥尻町）30日まで

大成区の現地において、町有林1002林班（217・84ha）の管理状況について調査した。

②遠赤外線米乾燥施設（省エネルギー機器の導入）について

北檜山区愛知において、JA北檜山町担当職員及び利用組合長から当該施設の導入経緯や利用形態について説明を受け、実情を調査した。

③（有）デリー・ファーム若

松（法人経営の推進）について

現地において、鈴木社長から平成14年設立時から現在までの事業経過について説明を受けた。

④自走式稲わら搬出機（耕畜連携の推進）について

JA新函館若松基幹支店において、担当職員から当該機器の導入経緯や利用形態について説明を受け、実情を調査した。

⑤町道川沿通線改良舗装事業 町道栄線中央橋架換事について

現地において両事業の進捗状況について説明を受け、状況を調査した。

⑥町道の未改良路線（未舗装）について

未舗装路線である町道南5号線、豊岡鍋坂線支線2号線、満庵線支線1号線・2号線・3号線は、改良舗装工事を予定していることを現地において調査した。



所管事務調査中の産業建設常任委員会

編集後記

7月上旬からの長雨もやっと上がり、待ちに待った真夏の太陽が心地よい汗を誘ってくれます。心配された農作物の作柄も、稲穂も頭を垂れ始め、ますますの出来と思われすが、これからの台風が発生が気になるところです。

4月にスタートしました、後期高齢者医療制度は、批判が相次ぎ、制度の見直しをすることになりましたが、医療保険制度は、医療の骨幹です。高齢者だけでなく、国民全体が一生、安心して暮らしていける医療保険制度にしていきたいものです。又、議会としても国に対して要望しています。

議会だよりに対するご意見、ご要望がありましたら、ご遠慮なくお寄せください。

（Y・O）

議会広報発行特別委員会

委員長	熊野 主税
副委員長	澤田 光子
委員	本多 浩
〃	大野 一男
〃	内田 尊之
〃	大口 義孝